

特大号

おはこざき通信

第9号 平成28年4月28日発行

【発行】

NPO法人釜石東部漁協管内復興市民会議
(通称:NPOおはこざき市民会議)
〒026-0303 釜石市箱崎町 10-9
釜石東部漁業協同組合内

【NPOおはこざき市民会議とは】

釜石東部漁協管内の8地区(両石・根浜・箱崎・片岸・白浜・室浜・桑の浜・仮宿)の有志が連携して「100年先を見据えた安心安全な復興まちづくり」「持続可能な地域のまちづくり」を目的として設立されたNPO法人です。

釜石箱崎半島の『いま、と『これから、

NPOおはこざき市民会議 理事長 柏崎龍太郎



NPO法人 釜石東部漁協管内復興市民会議(NPOおはこざき市民会議)が平成24年5月にNPOの認証を得て、4年を経過しました。設立の目的は、東日本大震災で甚大な被害を受けた箱崎半島部の8集落のまちづくりに参画して、復興と生活再建・自立に関する支援事業を実施し、当該地区の発展に寄与することとしました。

主要事業それぞれにワーキンググループを編成して、具体的な活動を続けています。箱崎半島部の漁業集落の持続可能性を確保するためのハード面の復興事業と併行して、少子高齢化や担い手不足の解決にあたっています。当面は、復旧を最優先としながら、今から先の復興を実現することを目指しています。難易度の高い課題もあり、従来の考え方には促されない、新しい発想や改善を逐次導入する必要があります。また、できることから着実に実践したいと考えます。そもそも、箱崎半島エリアのロードマップを考える場合の基礎的条件となる復興交付金事業が地区ごとに異なることも予め認識しなければなりません。

事業は、①防災集団移転促進事業 ②土地区画整理事業 ③災害公営住宅整備事業 ④漁業集落防災機能強化事業 ⑤漁業施設機能強化事業 ⑥都市公園事業 ⑦市道箱崎半島線建設事業 等と複雑化しています。

これから新しい住宅の建設が進み、入居が始まると、望ましい活力のある「まち」が生まれる時までに、どのような特色のある集落にしたいのか、また、漁業への新規参入や、次世代漁業を育てる方向とか、箱崎半島の産業活性化策を選択して、地域再生を迎える必要に迫られるでしょう。漁業のビジネスモデル、産業の誘致・育成に向けたNPO活動に相応しい話し合いが待たれます。

私たちは、行政の支援が不可欠と考え、正に「協働」で取り組んできましたが、今後はますます協議内容の整理、マッチングを実施することが重要と認識しています。

「生きがいと誇りを持てる地域づくり」や「後継者が定着できる産業の育成」等は、先進地での取り組みに学べるものもあります。必要に応じて視察・調査も継続していきたいものです。

釜石を取り巻く社会環境は、多様な変化を遂げ、社会資本は、再整備される予定です。平成30年度までには完成する

ものが多く、三陸の中核都市の状況は変わっていきます。

- ① JR山田線の復旧は、平成30年度完了見通し
- ② 橋野鉄鉱山「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産登録(付帯設備の充実強化、観光機能の整備)
- ③ 「ラグビーワールドカップ2019」の条件整備
- ④ 八戸 ⇄ 仙台を結ぶ三陸沿岸道路の完成は、平成30年度完成
- ⑤ 湾口防波堤の復旧、港湾機能の充実強化、漁港の復旧・拠点化
 - ・湾口防波堤は、平成30年春に完成予定
 - ・公共埠頭に大型荷役設備ガントリークレーン設置
 - ・平成29年度以降は、韓国と中国を直接結ぶコンテナ定期便が就航

※ 釜石は、三陸沿岸道、東北横断道釜石線の結節点であり、平成30年度全線開通後は、県内陸部とのアクセス向上が実現します。水産業の拠点となる漁港は、今年1月の暴風雨で被害を受けた箇所を除き、平成28年度に全漁港が復旧の見通しです。

以上のように、地域経済を持続的に成長させる港湾や漁港が担う役割は大きいのです。良質な海産物を更に高付加価値化し、三陸産への需要増に応えるには、業界の機能の分担、コスト競争力が求められていることをみんなで共有して取り組まなければならないと思います。

“これから”に備えた多角的な基盤整備が急がれますが、その中核となるのが、「人材育成」です。今後の行政力に期待したいと考えます。

箱崎半島部の復興ロードマップを考える場合、新規に建設が予定されている公共施設(JR山田線の鵜住居駅周辺を含む)のネットワークづくりが大切です。予定されている施設は、単に、津波復興拠点整備事業として矯小化されることはできません。

予定される公共施設(仮称を含む)

- ① 釜石情報交流センター
- ② 鵜住居復興スタジアム
- ③ 津波伝承施設
- ④ 祈りのパーク
- ⑤ 川・海と魚の交流拠点

維持管理の大きな課題もあり、既存の公共施設を含めた総合管理計画を早期に具体化されることを希望しています。

市道箱崎半島線の早期完成と関連復興事業工区の交通安全対策 — 釜石市長に要望書を提出し、回答を得ました —

市道箱崎半島線は、箱崎半島部各地区（根浜、箱崎、白浜、仮宿、桑の浜）の復興と今後の発展に大きく寄与する「命の道」として、地域住民の期待は高く、早期完成が待ち望まれます。

ところで、最近になって、この市道箱崎半島線工事と関連復興事業に関わって、半島部住民の交通安全を脅かす切迫した状況が出てきましたので、NPOおはこざき市民会議は、4月11日（月）に野田市長に訪問して、安全対策を至急図るよう要望書を提出しました。

席上、理事長をはじめ各地区代表であるNPOの理事が、具体的に交通安全上の危険性を述べ、早急の対応を強く望んだことから、野田市長は、急ぎ安全対策を講じることを約束しました。

この要望に対して、4月21日付けで市から正式に回答がありました。ここに要望内容と回答をそのまま掲載します。



【柏崎理事長から野田市長に要望書を手渡す様子】

市長への要望と回答

【要望】 ●交通安全上の問題点

現在、箱崎半島部から国道に通じる路線は、鵜住居2号線のみである。しかし、恋の岬付近の国道45号線との交差点は、ダンプなどの大型車両の通行過多と市道側の勾配がきついために見通しが悪いなどの理由で、半島部から国道に抜ける際に危険を感じている住民が多くいて、各地区の町内会に切実な苦情と問題の解決を望む声が多数寄せられている。このままでは事故等の発生が危惧される事態であり、早期の交通安全対策の実施が必要である。

【回答】 市道部については、今回の工事で一定の改善を図ったが、見通しの改善など今後も可能な対策を検討していくとともに、工事車両について工事関係者と安全対策について調整を図ります。(担当:建設課)

【要望】 ●交通安全対策の要望

交通安全対策実施区域の設定にあたっては、鵜住居地区の区画整理事業工事を遅滞させないようにする。

【回答】 区画整理事業と交通安全対策の整合性については調整を図りながら、取り進めてまいります。(担当:建設課)

【要望】 応急・仮設道路の設置が必要な場合は、基本計画路線工事に資するものとする。

鵜住居2号線の根浜先端部の複線化、鵜住居川水門完成後も有効に活用する。

【回答】 県が行う水門工事により復旧を図ることとしており、震災前の状況よりは改善される予定です。今後も県と調整を図ります。(担当:建設課)

【要望】 鎧坂橋に繋がる長内川、鵜住居川堤防沿いの道路を普通車の通行可とする。

【回答】 復興事業による、大型車両の交通量が増加したことにより、住民の皆様には多大なるご迷惑をおかけしております。

また、鵜住居地区の仮設道路の廃止により、大型車両が狭隘な市道を通行することにより、さらなる交通安全が求められています。現在廃止の仮設道路に代わる迂回路として、鎧坂橋から鵜住居川沿いを通り、栗林方面へ行く国道45号交差点へ抜ける仮設の道路計画を検討しております。今後は、道路管理者や警察、公安委員会等関係機関と協議を重ねて、実現できるよう対応してまいります。(担当:都市整備推進室)

【要望】 ラグビー場建設にあたり、車両が複数する場合は、中間エリアを迂回路に活用する。

【回答】 ラグビー場の整備と車両の通行にあたっては、必要な対策を講じてまいります。(担当:建設課)

【要望】市道箱崎半島線と鵜住居2号線が交差し、JR山田線を通過して国道45号線に結節する工事を早期実施して、交通の安全を確保するとともに、宅地の造成等に資する。(箱崎半島部の住民は、恋の峠を経由せずに国道45号線に抜けて北進できる。)

【回答】箱崎半島線、区画整理事業による道路事業など、早期の完成をめざし、引き続き努力してまいります。
(担当:建設課)

【要望】「恋の峠」に交通信号を緊急に設置する。鵜住居2号線から安心安全に国道45号線に出るのに、信号は何よりも確実な対策である。住民等の生命に関わる事案であるので、警察等との交渉に最善を尽くしていただきたい。信号の恒久対策の必要性については、復興事業終了後の交通事情を勘案して検討する。

【回答】信号の設置は、県の公安委員会とも協議する必要があり、仮設、本設の可能性を含め相談したいと考えます。
(担当:建設課)

【要望】鵜住居2号線の恋の峠付近の道路は改良されて、勾配10%程度に緩和されたが、大型車両の往来によって、国道との交差点における路肩付近の道路損傷が懸念され、応急対策が望まれる。また、冬季のスリップ対策として路盤材の敷設が必要である。

【回答】大型車両の通行による道路損傷については、市としても留意しているところです。また、冬季の対策についても可能な対応を検討してまいります。(担当:建設課)

【要望】市道箱崎半島線の工事には、想定外の隘路もあって、完成時期が見過ごせない状況にあるが、土地引き渡し予定時期に合わせて、幹線と区画道路の早期完成を具体化されたい。

【回答】引き続き、早期完成に努力してまいります。(担当:建設課)

南三陸町のNPO活動に学ぶ! NPOおはこざき市民会議が視察研修を行いました!

NPOおはこざき市民会議は、今後さらに活発な事業展開を図るために、釜石と同様に東日本大震災によって甚大な被害を被った南三陸町で復興と今後の発展に寄与しているNPO団体を訪れて、活動内容を調査するとともに、これから相互交流を期して、視察研修を実施しました。

視察先のNPOは、2団体。NPO法人 夢未来三陸とNPO法人 海の自然史研究所です。

「夢未来三陸」は、南三陸町の生活再建・経済再建を目指している団体で、震災の翌年2012年に設立されました。特色ある取り組みは、町民が中心となり、自然豊かな南三陸の魅力ある地場の農産物と海産物を出店販売して、産物を活用した味噌や漬物、弁当や惣菜、菓子などを製造販売していることです。

拠点は、国道45号線沿いに立地した南三陸地場産品直売所「みなさん館」と農産品加工場「石泉ふれあい味噌工房」でした。みなさん館は、道の駅のような直売所で、面積や運営方法などが、鵜住居駅前に計画されている交流センターの構想に大変参考になると考えられました。

「海の自然史研究所」は、本部を沖縄県に置くNPOです。「海に学ぶ」を基本理念として、「環境教育」に「生きた科学」を取り入れるための新たな活動形態を具体化していますが、南三陸町自然環境活用センターとも協働して、三陸ジオパークをテーマにいろいろなイベントなどを通しながら、来訪者や地元の子どもたちに海の魅力と海と人との歴史や文化を伝えています。釜石も三陸ジオパークの拠点地域ですが、ジオパークを活用して観光訪問者の増加を図たり、学校教育を充実させるには具体的な施策ができていません。学ぶところの多いNPOでした。



【海の自然史研究所の説明を受けている様子】

3/13、漁業体験ツアー「ワカメの収穫と塩蔵体験」実施! ～漁業体験の一日をご紹介します～

9:00

オリエンテーション

参加者の皆さんが箱崎漁港に集合!はじめての方もいるので、まずはみんなで自己紹介。その後、スタッフが丁寧に体験ツアーの説明をしました。



インストラクターは現役の漁師さん!



浦島富司さん
(白浜)



佐々木啓一さん
(白浜)



植田久雄さん
(箱崎)



小川原泉さん
(東部漁協組合長)

9:15

午前中の体験開始!ワカメの収穫と、ワカメの湯通しです!

オリエンテーションが終わったら、さっそく体験開始!



採れた!



はじめての方でも、漁師さんが教えてくれるので安心。



ホタテはたき



専用の道具を用いて、ホタテについた貝や海藻をはたき落とします。ホタテ養殖には欠かせない洗浄作業です。

12:30

お待ちかねの昼食タイム!

たのしい昼食タイム♪持参したごはんに、ホタテの浜焼きやタラ汁などの浜料理。お腹いっぱい召し上がり!



うまい!



汁物(タラ汁)



漁師さん直伝、
ホヤの剥き方指導



ワカメを使った
地元料理



みんなでたべるから、
おいしい!

13:00

午後の体験開始!いよいよワカメの塩蔵です!

おいしいお昼で体力回復!さあ、午後も引き続きワカメの塩蔵作業をおこないます!



ワカメの塩蔵



湯通しワカメに、専用のミキサーを使用して塩をまぶします。みんな打ち解けて、話が盛り上がります。



たのしい♪



塩をまぶしたワカメを、
タンクで一晩塩漬けし
ます。

13:50

お土産にワカメ2kgとホタテ10枚を貰って、みんなで記念撮影!

いっぱいお土産をもらって、みんなで記念撮影!参加者のみなさん、お疲れさまです!

また来てください!



記念撮影!バシャ!

おいじいよ!
また来でね!

5月と6月の漁業体験のご案内

※7月以降の漁業体験のスケジュールは、次回のニュースレターに掲載します。

●平成28年5月15日(日)/ ワカメの芯抜き体験

塩蔵作業を行ったワカメの芯(茎)を切り抜く作業です。塩蔵ワカメ出荷前の作業です。ワカメは、部位ごとに食感や風味が異なり、酢の物や佃煮などの様々な料理で、多くの方に喜ばれます。

●平成28年6月4日(土)/ ウニの殻剥き体験

収穫したウニを、専用の道具を用いて殻を剥き、身を取り出す作業です。作業の後に、ウニを賞味していただきます。

ツアーの詳細やお申し込み方法は、漁業の学舎ホームページ(<http://ohakozaki.com/uminogakko.html>)をご覧になるか、事務局(担当:下川)まで、お電話にてお問い合わせください。(090-1561-1166)